



朱麗蘭の悪事を暴くため潜入する蒼樹美月。
麻薬取引の現場に乗り込み一網打尽にしようと、聖結晶姫ミツキへと変身して戦いに挑む。



だが、朱麗蘭の使う符術によって聖結晶の力を封印されてしまう。
力の源を封じられ敗れてしまったミツキは捕らわれの身となり、過酷な調教を受けるのだった。



変身したミツキは身体能力が強化される代わりに五感も鋭敏になっている。
そのことを見抜かれてしまい、快樂責めに弱いところを徹底的に責められていく。



淫らに染められていく身体と心。

精神力に大きく左右される聖結晶はミツキの心が弱るにつれエネルギーが低下してしまふ。

そして、遂には変身の維持さえ困難になってしまった。



だが、起死回生の作戦を成功させたミツキは封印を破り、聖結晶の力を取り戻す。死闘の末、朱麗蘭に勝利したミツキは悪の種を摘み取ったのだった。